

Doc.No: NR030618

2003年6月18日

画期的な印刷工程の効率化を実現する画像品質管理ソフトを発売

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアテクノロジーカンパニー(社長：森野富次)は、印刷工程の作業効率を画期的に向上するデジタル画像品質管理ソフトウェア「YUKIMURA(ユキムラ)」を6月25日に発売します。

従来の印刷工程では、デジタルカメラにより撮影されたRGB*1形式のデジタル画像をCMYK*2データに変換した後、編集ソフトに取り込んで編集作業を行います。しかし、色合い、明るさ、鮮やかさなどの画像状態は、印刷用の刷版を作成し、色校と呼ばれる試し刷りを出力するまで確認することができません。そのため、色校の品質に問題がある場合、工程をさかのぼって画像修正と編集作業を再度行い、新たな色校を出力しなければならず、印刷までに何度も同じ工程を繰り返していました。

このソフトは、アドビシステムズ株式会社製編集ソフト「InDesign」用のプラグイン*3ソフトで、InDesign上に取り込まれたデジタル写真などRGB形式の画像を画像変換ソフト「ColorGenius DC」*4を使って印刷に使用するCMYKデータに置き換えるもの。レイアウトされたRGB画像の拡大・縮小率などのデータを「ColorGenius DC」に受け渡し、CMYK画像に変換してInDesign上に反映させることで、従来色校出力後に行われていた画像修正を何度でも簡単にシミュレーションできるのが特長。これにより、編集作業におけるRGB画像の使用を実現するとともに、編集段階で製作者の意図する画像状態が忠実に再現されているかを確認できることから、印刷工程の大幅な効率化を図れると同時に短納期、コスト削減を実現します。

また、RGB画像はWebやCD-ROM、DVDなどさまざまなメディアで使用される画像形式のため、撮影した画像データを一元管理し、印刷用としてだけでなく、用途に応じた加工、再利用など幅広い展開が可能になります。

※商品名の「YUKIMURA」は、機知の利いた戦略と揺るぎない信念により後生に名を残す戦国時代の名武将真田幸村に由来し、印刷業界において編集工程でのRGB画像の導入の先駆けとして名を残すことを目指して名付けました。

* InDesignはアドビシステムズ社の登録商標です。

*1 RGB

光の3原色である赤(R)・緑(G)・青(B)の組み合わせによりモニター上で色を表現するデジタル画像の表現方式。デジタルカメラで撮影された画像はこの形式である。

*2 CMYK

印刷の4原色といわれる藍色(Cyan)、赤紫色(Magenta)、黄色(Yellow)、黒(black)の色インクの配合比率を変化させてすべての色を印刷上で表現する配色形式。

*3 プラグイン

アプリケーションソフトに新たな機能を追加するプログラムのこと。

*4 「ColorGenius DC(カラージーニアスDC)」

当社が発売する画像変換ソフト。スキャナーで培った画像処理技術により、RGB画像を印刷用に最適なCMYK画像に自動変換できる。

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 本社広報室：Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上ル4丁目

<発売日>

2003年6月25日

<年間販売本数>

1,000本

<国内希望販売価格(消費税別)>

1ユーザー使用 オープン価格(68,000円)

5ユーザー使用 オープン価格(289,000円)

10ユーザー使用 オープン価格(510,000円)

※カッコ内は当社直営のWebショップ「スクリーンMTストア」での販売価格です。

(URL) <http://www.screen-mt.com>



YUKIMURA

☆この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(<http://www.screen.co.jp/press/photo.html>)